

令和6年度 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修

1. 研修目的

精神障害者の特性に応じた適切な支援がより一層行えるよう、障害福祉分野と介護分野の双方に精神障害者の特性に応じた支援が提供できる従事者を養成するため、精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修を実施する。

2. 主 催：沖縄県

実施団体：一般社団法人 沖縄県精神保健福祉士協会

3. 受講対象者（沖縄県内の事業所に限る）

- ・福祉事務所
- ・市町村の障害福祉担当者（精神障害者の地域移行支援関係者）
- ・地域援助事業者（※基幹および委託相談支援員等相談支援従事者）
- ・精神障害者の地域移行・定着支援に関係する者（世話人、ホームヘルパー、生活支援員、介護にかかる支援者等、直接的な支援を行う者）

4. 研修日程

- * ①講義（事前 web 視聴）と②演習の2つに分かれています
- * ②演習はAグループ（zoom）、Bグループ（集合研修）の2グループに分けて実施します。（Aグループは離島 or 宮古・八重山等の事業所を優先します）
- * Aグループの方は演習時、各自パソコン等を用いての実施となります（原則スマホ不可）（演習時はグループに分かれるため1人1台パソコン等の準備をお願いします）

	日 時	備 考
① 講 義	令和6年10月1日（火）～10月18日（金）	左記期間中に各自で受講（YouTube 視聴）
② 演 習	令和6年10月17日（木）9：30～17：00	zoom
	令和6年10月18日（金）9：30～17：00	沖縄県総合福祉センター402 教室

※①及び②の各科目受講後、振返り表の提出必須。振り返り票の提出が確認出来ない方は修了証書を発行できません。

Aグループ：受講生の方へ

- ① 研修は zoom オンラインにて開催します。あらかじめインターネットの環境整備をお願いします。
- ② 事前に研修時に使用のパソコン、タブレットへ zoom アプリをダウンロードして下さい。
- ③ zoom オンライン配信にかかる通信料等は受講生負担となりますので予めご了承下さい。
- ④ 招待メール、研修資料等は沖縄県精神保健福祉士協会ホームページよりご確認ください。
- ⑤ 事前に入室テストを実施します（Aグループのみ）。招待メールは沖縄県精神保健福祉士協会ホームページよりご確認ください。
- ⑥ PCにカメラの搭載が無い場合は事前に WEB カメラの準備をお願いします

5. 研修内容：別紙プログラム参照
6. 受講料：無料
7. 定員：A・B各グループ：60名（定員に達し次第締め切ります。）
8. 受講申込方法 下記 URL よりお申込み下さい（申込の際はお一人ずつ、お申込み下さい）

<https://forms.gle/5KV8C6gNVifg7JbcA>

9. ■申込先及びお問い合わせ先
一般社団法人 沖縄県精神保健福祉士協会 担当：伊藝
Email : okinawapsw@gmail.com
TEL : 080-9851-4585 / FAX : 098-993-5889

申込期限 令和6年9月12日（木）17:00 必着

10. 受講の可否及び演習グループの決定
申込期限日以降、受講生へ受講決定通知書を送付します。受講決定通知書が届かない場合は上記、お問い合わせ先までご連絡下さい。
11. 修了証書の授与
研修全課程を修了及び振返票の提出が確認できた者に修了証書を交付します（修了証書は後日、郵送いたします）。研修欠席（研修開始から30分以上遅刻者を含む）、未受講科目（全体で30分以上の不在が確認された場合も含まれます）がある方には修了証書は発行いたしません。
12. 個人情報の取り扱いについて
集合研修及びオンライン受講の申し込みに係る個人情報保護の徹底を図るため、以下の事項に基づき、個人情報の取扱いをいたします。
 - (1) 研修受講申込に係る個人情報の定義
研修受講申込に係る個人情報（以下、「個人情報」といいます。）とは、受講申込時に記載いただいた次の情報をいいます。
 - ・受講者の氏名、生年月日、e-mail アドレス、電話番号（職場を除く）
 - (2) 個人情報の利用目的
受講希望者に係る個人情報については、本研修に必要な各種連絡、名簿・名札作成及び修了証書の発行、お問い合わせ対応、研修の運営業務に利用しそれ以外の目的には使用しません。研修報告書作成のため研修風景等の撮影を行います。研修風景等の撮影はそれ以外の目的には使用しません。ただし、次に示すいずれかの場合はこの限りではありません。
(例外事項)
 - ・法令に基づく場合
 - ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - ・講習衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
 - ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けたものが法令の定める事務を遂行するこ

とに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

(3) 個人情報の管理

受講者の個人情報は、適切な管理を行うとともに、漏洩、滅失又は棄損の危険に対して、適切かつ合理的な安全対策を講じるものとします

なお、上記の事項に関しては、申込手続きをもって同意いただいたものとさせていただきますので、ご了承下さい。

1 3. 合理的配慮について

研修を受けるに当たり合理的配慮が必要な方は、申込の際にお申し出ください。

1 4. 研修当日の留意事項

- (1) 研修期間中の欠席者及び、研修開始から 30 分以上の遅刻者には修了証書は発行出来ません。
- (2) 研修当日は午前・午後及び適宜出席を確認します。zoom で参加の受講生は常にはカメラをオンで参加をお願いします。確認がとれない場合（受講中のカメラオフ及び全体で 30 分以上の不在等）、修了証書を発行できない場合がありますのでご注意ください。
- (3) 次に該当する者は受講を取り消しますのでご注意ください。
 - ①研修の秩序を乱し、その実施を妨げ、主催者側の注意にも従わない者
 - ②学習意欲が著しく欠け、主催者側の再三の注意にも関わらず改善されない者
- (4) 災害等により研修が中止、もしくは延期になる場合があります。その場合は沖縄県と協議した上で受講者に通知いたします。
- (5) 原則、研修中の録音・撮影は禁止です。

令和6年度 精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修（プログラム）

① 事前視聴（YouTube 配信） 視聴期間：令和6年10月2日（火）～10月18日（金）

講義名	時間	講師名
1 精神保健福祉の歴史と動向（研修の目的を知る）	60分	沖縄県精神保健福祉士協会 理事：山城 涼子
2 医療機関の役割	40分	沖縄県精神保健福祉士協会 理事：仲田直幸
3 精神障害者の特性の総論的理解（生活支援含む）	40分	沖縄県精神保健福祉士協会 理事：山城 涼子
4 障害特性の理解と具体的な対応 ① 統合失調症 ②気分障害	70分	県立精和病院 医師：牧志 倫
③老年期 ④依存症 ⑤発達障害	130分	ぎのわんメンタルクリニック 医師：道下 聡
5 社会資源と連携、家族支援	60分	北部圏域アドバイザー 安村 勤

演習 Aグループ：令和6年10月17日（木）、Bグループ：10月18日（金）

科目名 講義	時間	内容	講師等
受付	9:30～9:45		
開会	9:45～10:00	オリエンテーション等	
当事者の想いを理解する	10:00～11:30 (90分)	○精神障害者の理解 ○当事者（調整中）の体験談	調整中
昼休み（11:30～12:30、60分）			
障害特性の理解①ふりかえり	12:30～12:40 (10分)	○統合失調症・気分障害	調整中
演習 A（ロールプレイ）	12:40～13:50 (70分)	○3人1組：場面体験（ロールプレイ）	調整中
休憩（13:50～14:00、10分）			
障害特性の理解②の振り返り	14:00～14:10 (10分)	○老年期・依存症・発達障害	調整中
演習 B（ロールプレイ）	14:10～15:20 (70分)	○3人1組：場面体験（ロールプレイ）	調整中
休憩（15:20～15:30、10分）			
演習 C（グループワーク）	15:30～16:30 (60分)	○効果的な支援のための関係機関との連携方法	調整中
全体のまとめ	16:30～16:50 (20分)	○研修全体の共有	調整中
閉会	16:50～17:00	閉会、修了証書	